



春日小だより

平成 25 年 2 月 1 日
練馬区立春日小学校
校長 菊岡 紀子
学校通信 2 月号

寒さに負けず、元気に過ごす

副校長 金木 圭一

7年ぶりの大雪

1月14日(月)の成人式の日、東京は7年ぶりの大雪となりました。学校では朝から、児童の登校、区民の方々の通路を確保するため、教職員が雪かきを行いました。また、北校庭は日当たりが悪く、雪もなかなか溶けず、校庭が使用できない状態でした。そこで、6年生が奉仕活動の一環として、雪かきを行ってくれました。おかげさまで北校庭は、体育、休み時間で使えるようになりました。6年生のみなさん、ありがとうございました。



さて、もうすぐ立春を迎えます。しかし、まだまだ寒さ厳しい日々が続きます。うがい・手洗いの習慣を身に付け、早寝・早起き・朝ごはんによる生活リズムを確立し、進んで体を動かし、心も体も健康な日々を過ごせるよう、学校でも取り組んでまいります。よろしくをお願いします。

練馬区震災総合訓練

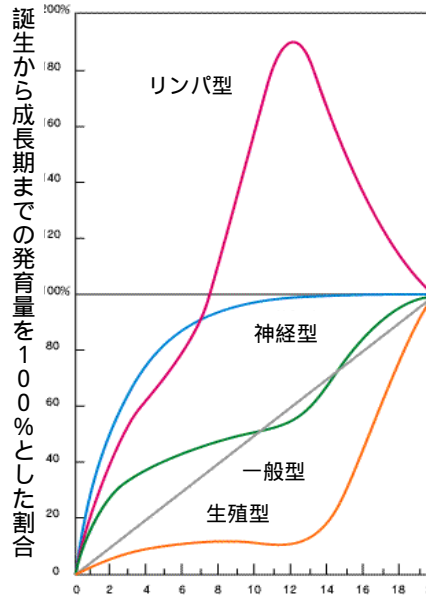
1月26日(土)には、練馬区震災総合訓練が行われました。練馬区の避難拠点要員、地域の避難拠点運営委員、学校要員が集まり、資機材の設置や仮設トイレの設置場所の確認、校内の配電盤やガス・水道の元栓の確認、学校防災井戸の確認などを行いました。また、本校は近隣校の情報拠点となっているため、通信訓練も実施しました。このような訓練や機材等の確認は、いざという時のためにも周到に行っておくことが大切です。準備はしすぎて過ぎることはありません。この準備したことを使用する機会がないように願うばかりです。

運動する機会の大切さ

学校では日々、様々な教育活動が展開されています。本校の児童の実態を学力テストや体力テストの結果、日々の活動から振り返りますと、学力は一定の水準以上を保っていますが、体力は依然

として低い傾向にあります。体力は人間の活動の源であり、健康の維持のほか意欲や気力といった精神面の充実に大きくかかわっており、生きる力を支える重要な要素です。

しかし、体力が低下しているからトレーニングを行えばよいというわけではありません。それは、児童の発達段階があるからです。スキヤモン(Richard Everingham Scammon)という、アメリカの医学者・人類学者は、1928年にスキヤモンの



発達・発育曲線という研究成果を発表しました。児童の発達段階をとらえるには、今も使用されている研究成果です。この成果から、小学校の時期には、神経系の発達が著しいことが分かります。神経系は、一度その経路が出来上がるとなかなか消えない

と言われていいます。例えば、いったん自転車に乗れるようになったら、何年間も乗る機会がなくなるとも、いつでも乗れるようになることで、お分かりいただけるかと思います。つまり、この小学校の時期に、多くの運動に触れることで、様々な動きを獲得することにつながります。そのためにも、一つの運動に熱心に取り組むだけでなく、外での運動遊びや他の運動に取り組むことも大切です。また、エスカレーターではなく階段を使うことや買い物に行ったら荷物を持つことなども運動ととらえるように、概念を広げることも大切です。

本校では、児童に運動の楽しさを味わわせるために、教員が率先して体育授業の質の向上を図っています。児童に運動の楽しさを味わわせることが、豊かなスポーツライフにつながっていきます。

1年生 学習発表会



先日の学習発表会では、たくさんの保護者の方々に参観していただき、ありがとうございました。1年生は、国語「むかしばなしがいっぱい」の学習を発表しました。たくさんの昔話の中から一つを選び、発表する内容を自分たちで考えました。12月から練習を始め、冬休みの間もほぼ毎日練習したので、本番は大成功でした。たくさんのお客さんを前に緊張した様子でしたが、自分のセリフをしっかりと発表する姿は、とても頼もしく思えました。



おきゃくさんが
いっぱい いたよ。
いえて よかった。



じぶんのセリフが
ちゃんといえてよかつ
たな。

むかしばなしがいっぱい



ふゆ休みにれんしゅうし
て、じょうずになったよ。



れんしゅうのときよ
り、じょうずにできて、
うれしかったよ。

24年度研究のまとめ

24年度の春日小学校の校内研究は、練馬中学校と協力して「小中一貫教育」に取り組んできました。今年度、練馬中と一緒に取り組んだ「小中一貫」は、9年間の学習の流れを「一貫」させることが大きな目標です。子供たちは、毎日コツコツと学習の成果を積み重ねています。その成果を中学校でも変わらずしっかり積み重ねられるよう、2校の教員が協力して授業づくりを行いました。

小学校から中学校への学習の流れをスムーズに！

授業づくり

「小中一貫」ってどんなことをするの？



中学校では小学校よりもたくさんのことを学ぶので、学習がとっても大変です。でも実は、小学校で学習したことを覚えていれば、それが活かされる場面がたくさんあるのです！小学校で育てた力を中学校でさらに伸ばしてもらえ、授業づくりや環境づくりを行います。ですから、子供たちの生活には大きな変化はありません。

中学校の授業

どんな授業をするの？

練馬中学校 1年 理科「身の回りの物質」

正体のわからない2つの物質をどうやって調べるかについて、実際に実物に触れながら考えました。生徒たちから出た方法は、「溶かす」「電気を通す」など、小学校での学習が活かされたものばかりでした。このあと、その方法に中学校の新しい知識を加えて学習を進めました。



小学校の授業

春日小学校 5年 社会科「寒い地方の暮らし」

謎の2つの県の雨温図を比べ、気候の特色からいったい何県なのか話し合いました。

中学生になると、同じ雨温図を使って世界の気候の特色について調べる学習を行います。5年生で学習した資料の使い方や、知識を2年後の中学校でも生かしていきます。



研究主任（野口妙子）

平成 24 年度 2 月行事予定

日	曜	主 な 行 事
1	金	クラブ体験
2	土	
3	日	
4	月	全校昼会、安全指導
5	火	
6	水	4 時間授業
7	木	
8	金	作品展
9	土	学校公開日・作品展
10	日	第四地区サッカー大会
11	月	建国記念の日
12	火	体育集会
13	水	4 時間授業・教育研究発表会
14	木	新 1 年保護者会
15	金	避難訓練
16	土	
17	日	
18	月	児童集会、委員会(最終回)
19	火	4 時間授業、研究授業(体育)3 年 1 組 芝生使用禁止(~ 5 月上旬)
20	水	本の探検ラリー(4 年)
21	木	
22	金	練馬幼稚園との交流会(1 年)
23	土	
24	日	
25	月	児童集会、クラブ最終回
26	火	練馬中学校体験授業・部活動体験(5 年)
27	水	
28	木	体育集会(大縄)



大なわ大会にむけて

春日小学校では冬のこの時期に「大なわ大会」を行っています。初回の記録をもとに各クラスの目標記録を決めます。全クラスの目標記録の合計が全校目標記録になります。

雪の影響で、校庭が使えず、なかなか練習ができませんでした。先日の 1 回目の記録会の全校記録は 1835 回で、まずまずの成績でした。今後各クラス、目標記録を設定し、その記録に挑戦していきます。

春日小の過去の最高記録は、2205 回です。今年はこの記録を超えることができるでしょうか？これからの成長が楽しみです。



校内書きぞめ展を行いました。

1 月の学校公開日で全学年が書きぞめの授業を行い、書いた中から一枚選んで各教室の廊下に掲示しました。どの作品も学習したことを生かして丁寧に書かれていました。

そして、校内で代表を選び、区の書きぞめ展に出品しました。2 年生の酒井菜佳さんと 3 年生の岡田真由子さんは都展に出品されました。出品者の作品は、1 階の主事室後ろの掲示板に掲示してあるのでぜひご覧ください。

